

Info
2

国民健康保険・後期高齢者医療制度に加入の皆さんへ 人間ドック・脳ドックを助成します

市では、国民健康保険・後期高齢者医療制度に加入している人で、令和7年3月31日までに人間ドック・簡易脳ドック(以下、人間ドックなど)を受診した人を対象に受診費用の3分の2(上限2万円)を助成しています。

問い合わせ 市民課国保年金係(☎35-0915)



■申請概要

申請場所 市民課国保年金係・小笠市民課

■対象

- ・受診日に菊川市国民健康保険に加入している人で、国民健康保険税の滞納がない世帯の人
- ・受診日に菊川市後期高齢者医療制度に加入している人で、後期高齢者医療保険料の滞納がない人

■指定医療機関

指定医療機関とは、市と契約した検査項目を行う人間ドックなどを受診できる医療機関のことです。令和6年度の指定医療機関は以下のとおりです。

- ・菊川市立総合病院
- ・中東遠総合医療センター
- ・聖隷健康診断センター
- ・聖隷健康診断センター東伊場クリニック
- ・聖隷予防検診センター
- ・聖隷健康サポートセンター Shizuoka

■注意事項

以下に該当する場合は、「指定医療機関以外で人間ドックなどを受診する場合」に該当します。

- ・農協や商工会をとおして人間ドックの申し込みをする
- ・互助会などからの助成を受けて人間ドックを受診する
- ・菊川市立総合病院で一般コース、または特別コースの人間ドックを受診する場合

■人間ドックなどの助成金申請方法

●指定医療機関で人間ドックなどを受診する場合

- ① 受診予定の医療機関に受診を予約する
- ② 受診日の14日前までに市の窓口、または電子申請(下記)から受診券の申請をする

申請期限 令和7年3月31日(月)

持ち物 保険証



●指定医療機関以外で人間ドックなどを受診する場合

- ① 人間ドックなどを受診する
- ② 市の窓口で助成金を申請し、質問票を記入する

申請期限 令和7年4月30日(水)

持ち物 保険証、人間ドックなどの結果、領収書、通帳

Info
3

年に1度は健康チェックを 令和6年度菊川市がん検診

初期段階のがんは自覚症状がないため、定期的な検診を受けることが大切です。がんは、早期発見・早期治療によって治る病気になりつつあります。年に1回検診を受けて、自分自身の健康状態を確認しましょう。

問い合わせ 健康づくり課保健医療係(プラザけやき内 ☎37-1112)

■検診概要

■検診会場

- 集団検診: ・プラザけやき
・小笠東地区コミュニティセンター
- 個別検診: ・菊川市立総合病院健診センター
(子宮頸がん検診、乳がん検診)
・松下産婦人科医院(子宮頸がん検診のみ)

■検診時間

30分～2時間程度
※検査項目によって異なります。

■検診費用

検査ごとに料金が異なります。市から検診料金のおよそ2分の1から3分の2までの補助が受けられます。

■申込期限

5月31日(金)

■申込方法

電話、または電子申請(上記)から申し込み

■その他

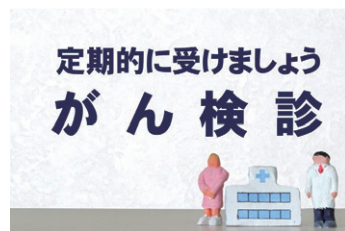
検査項目や検診料金などの詳細については、市ホームページ(右記)をご覧ください。



▲電子申請



▲市ホームページ



検診結果で要精密検査になったら?

「自分は大丈夫!」などと自己判断せず、精密検査が可能な医療機関を受診しましょう。精密検査を受けなかった場合、がんの早期発見ができなくなってしまう可能性があります。精密検査や治療を受けるまでが、がん検診です。精密検査受診率は高い方が望ましく、本市では100%を目標にしています。

<検診の種類と精密検査受診率>

- ・胃がん(バリウム検査)..... 81.2%
- ・大腸がん(便潜血検査)..... 79.7%
- ・肺がん(胸部レントゲン)..... 94.1%
- ・子宮頸がん(子宮頸部細胞診)..... 91.7%
- ・乳がん(マンモグラフィ)..... 96.0%